

第7回日本子ども学会議学術集会のお知らせ (第2報)

「子どもサポートの統合 —危機にある子どもたち—

子どもを取り巻く教育、医療、保健、福祉各領域の専門家が互いに連携を取らなければ、子どもたちの世界は決してよくなる。多様な専門領域の知を結集することで、子どもへの理解を深めると共に、危機にある子どものたちを救う方途を探りたい。

開催日：2010年10月2(土)、3(日) 会場：川越市民会館 住所：埼玉県川越市郭町1-18-7

特別講演1：Sarah L. Friedman Child Care and Child Development Associate Director, Health Research & Policy, Institute for Public Research CNA, Virginia, USA

特別講演2：高木 裕三 東京医科歯科大学歯学部教授

シンポジウム：

1. 子どもを煙草から守る 座長：高橋裕子 (奈良女子大学教授)
 - ・受動喫煙の有害性と親への働きかけ 野田小児科 野田 隆
 - ・禁煙治療の現状と女性の禁煙・喫煙防止教育 高橋裕子
 - ・長期支援と社会環境の整備 禁煙マラソン 三浦秀史
 - ・歯科医療からの禁煙支援 大阪歯科大学教授 王 宝禮
2. 発達障害：自閉症をめくって 座長：平岩幹男 (Rabbit Developmental Research)
 - ・自閉症の最近の考え方 平岩幹男
 - ・自閉症療育としてのABA (応用行動分析) NPO法人つみきの会代表 藤坂龍司
 - ・自閉症療育について・・保護者の立場から つみきの会エリアコーディネーター 渡辺志津子
 - ・自閉症児と歯科診療 日本大学教授 白川哲夫
3. 子ども虐待：子どもの医療関係者による虐待早期発見と予防 座長：峯 真人 (峯 小児科医院)
 - ・子ども虐待の現状と予防の重要性 埼玉県志木市保健センター 清水裕子
 - ・早く気づいてほしいのに…… 埼玉こどもを虐待から守る会 佐藤協子
 - ・小児歯科医のできること(仮) 牧 憲司 九州歯科大学教授
 - ・小児医療関係者を虐待防止に向かわせるには 峯 真人
4. 子どもの傷害予防に取り組む 座長：山中 龍宏 (緑園こどもクリニック)
 - ・科学的な傷害予防の展開 山中龍宏
 - ・歯科医が取り組む傷害予防 長崎大学予防歯科 福田英柳
 - ・企業が取り組む傷害予防 キッズデザイン協議 小野裕嗣
 - ・傷害予防活動を評価する 産業技術総合研究所 掛札逸美
5. 子どもの貧困を根絶していくために 座長：木下 真 (日本子ども学会事務局長)
 - ・子どもの課題と貧困 北海道大学大学院教育学研究院教授 松本伊智朗
 - ・子どもの貧困を防ぐための政策課題 参議院企画調整室調査員 馬 咲子
 - ・高校を中退する子どもたち 埼玉大学・講師 青砥 恭
 - ・子どもの貧困と健康保険～小児歯科の現場から～ 宋定

大会長講演 渡部 茂 口から見えてくる子どもの成育環境 明海大学歯学部教授

教育講演：井上美津子 食育(仮) 昭和大学歯学部教授

ランチオンセミナー： 1. 効果的な口腔衛生指導 2. 未定

一般講演(ポスター) (4月中旬より受付開始)

その他：懇親会、親子の歯磨き指導会など

大会長：渡部 茂、準備委員長：鈴木 昭 明海大学歯学部形態機能成育学講座 口腔小児科学分野 〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台1-1、TEL:049-279-2742